

進路通信

伊丹市立松崎中学校第3学年
第24号

令和2年(2020年)9月1日(火)

2学期のスタート

今日から2学期が始まりました。今学期は、受験する学校を決める懇談会があります。そこで、進路指導の元となるデータとして、実力テストの得点と五段階が重視されます。3学期は入試がありますので、今学期にどこまでの結果を出せるかがポイントです。

そして、1学期は中止となっていました、公立高校のオープンハイスクールが行われます。1学期から夏休み明けまで、延べ55人が私立高校のオープンキャンパス等に参加しました(もっと行くかと思ってましたが……)。2学期はさすがに、公立高校のオープンハイスクールに参加するひとが続々と、いってきます券を提出しています。そんな中、県立伊丹高校は参加者受付がすぐに定員に達して締め切られたようです。見に行く機会を逃さないよう、早めに申込み手続きを行って下さい。



最近あった高校からの案内

(ここでは、最近あった高校からのオープンハイスクールなどの情報を載せます)

プリント …各生徒にプリント配布 **教室** …各教室に1枚配布 **配布なし** …配布なし

- 県立尼崎西高校 **プリント** 9/26(土),10/25(土),11/7(土)オープンハイスクール
※申込みはHPをよくみてください
※9/3に申込みのURLが変更される?ようです(詳細は不明)
※不明点は直接高校に問い合わせてください。
- 関西学院高校 **プリント** 9/26(土),10/24(土)
※配布プリントのQRから申込み
- 雲雀丘学園高校 **配布なし** 10/25(日)オープンスクール 要予約
11/23(月)入試説明会 要予約
- 県立西宮今津高校 **教室** 9/27(日),11/14(土)オープンハイスクール
※参加希望者は、各教室にあるプリント

最近あった高校からの案内

(ここでは、最近あった高校からのオープンハイスクールなどの情報を載せます)

プリント …各生徒にプリント配布 **教室** …各教室に1枚配布 **配布なし** …配布なし

- 県立西宮甲山高校 **配布なし** 10/31(土)オープンハイスクール
※申込みは不要。 9:00～12:00
※内容などはHPで確認すること
- 県立宝塚東高校 **プリント** 9/19(土) 9:00～11:30
※HPから申込み必要、配布プリントにログインパスなどあり。
※9/12(土)ㄨ切
- 神戸国際大学附属高校 **配布なし** オープンキャンパス
※9/27(日)、12/13(日)国際科のみ 11/3(火)全部
※HPより予約必要
※国際科が新設されます
- 大阪成蹊女子高校 **配布なし** オープンスクール 9/19(土),10/31(土),
クラブ体験 10/17(土)
※看護医療系コースが新設されます
- 神戸龍谷高校 **配布なし** オープンハイスクール 10/25(日)10:00-12:00
- 好文学園女子高校 **プリント** オープンスクール 9/5(土),6(日),19(土),20(日),21(月),22(火),
26(土),27(日)
※申込み必要(配布プリントかHP参照)
※制服と一部コースが新しくなります(メディアコース新設)
- 建国高校 **配布なし** 韓国語教室 9/5,26,10/3,11/14,11/28 すべて土曜日
- 神戸市立葺合高校 **プリント** 国際科 オープンキャンパス 10/3(土)
※プリントのQRから申込み
※9/9(水)申込みㄨ切

通信制高校・サポート校 合同個別相談会

9/12(土)第1部 12:00-14:00 第2部 14:15-16:00

場所/ヒルトンプラザウエスト・オフィスタワー8階(JR北新地下車)

進路通信

伊丹市立松崎中学校第3学年
第25号

令和2年(2020年)9月3日(木)

明日は実力テストです

あまりプレッシャーをかけたくはないのですが、明日は第1回実力テストがあります。今回は実力テストについてもう一度説明します。

実力テストについては、進路集会でも触れましたが、進路指導で使用するデータの一つです。

どのように使用するかと言いますと、入試本番で何点取れるかの目安にします。実力テストも入試も、テスト範囲が今まで学習した所すべてという共通点がありますので、入試本番で何点取れるかの目安となるわけです（といっても、今回も次回も実力テストの範囲は配布されますが……）。

公立高校を受検した卒業生で、開示請求という制度を使って学力検査の得点を知ったという先輩がいます。例えば、その先輩が5教科合計で250点の得点でA高校を合格したとします。その話を聞いて、じゃあ実力テストで250点取ればA高校に合格できると鵜呑みにはできません。なぜなら、入試問題と実力テストには「難易度の差」という、問題自体の難しさに差があるからです。そこで、別の方法として「250点でA高校に合格した」と聞いたならば、その先輩が受検した過去問で何点取れるかを目安にしたほうがいいでしょう。

次に、先輩のように250点取れたとしても、合格しないこともあります。なぜなら、公立高校の場合は五段階の成績が関係するからです。4教科をがんばることが重要であると、保護者説明会でも進路集会でも説明しました。この先輩と自分との間に、特に4教科の成績で差があれば結果は異なります。

進路指導の言い訳になりますが、過去のデータと照合する関係上、決して「合格できます」とは言えません。極端な例ですが、昨年度までに比べて学力の高い生徒がその年に集まれば、急激に合格点が上昇します。現在の5学区制になり今年度で6年目を迎えますので、そう大きくは変化しないと思いますが、しっかりと学力を身につけ、少々の変化にも対応できるようにしておくことが望ましいといえます。

さて、私立高校に進学を希望している生徒は、公立志願者よりも実力テストの点数は重要といえます。なぜなら、私立高校の合格判定は、ほぼ入試の点数になります。また、合格最低点が設定されていることもあります。つまり、ひとつの教科でも設定された点数を下回れば、不合格となります。基礎基本の力をつけておくことが大切です。また、入試当日の得点が高ければ、入学金の割引などの優遇措置をする高校もあります。入試説明会などで教えてくれる高校もありますので、参加してみましょう。

明日は実力テストです。今日は各教科を見直すくらいにして、早めに就寝しましょう。おやすみなさい。

